

【報道関係各位】

## HDDレコーダー視聴スタイル調査

1. HDDレコーダーの購入によって、テレビ視聴時間（録画視聴も含む）が増えた人は55%
2. 「TV視聴のスタイルが変化した」46%、”とりあえず録画”が「増えた」63%
3. とりあえず録画する番組：1位「ドラマ」36%、2位「映画」34%、3位「バラエティ番組」22%

2006年7月27日  
株式会社マクロミル  
(証券コード:東証一部 3730)

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、社長：福羽泰紀）は、全国の20代～50代のHDDレコーダー所有者（テレビパソコンやワンセグ携帯電話、ゲーム機は除く）を対象に、「HDDレコーダー視聴スタイル調査」を実施いたしました。調査手法はインターネットリサーチ。調査期間2006年7月19日（水）～7月20日（木）、有効回答数は416名から得られました。

### 【 調査結果概要 】

#### 【1】 HDDレコーダーの購入によって、テレビ視聴時間(録画視聴も含む)が増えた人は55%

HDDレコーダーの購入後、テレビ視聴時間（録画視聴も含む）が「増えた」と回答した人は18%、「やや増えた」は37%となっており、「視聴時間が増えた」と回答する人は合計で55%となりました。一方、「変わらない」と回答した人も40%を占めました。

#### 【2】 HDDレコーダーの購入により、「TV視聴のスタイルが変化した」46% 「とりあえず録画しておく番組が増えた」63%

HDDレコーダーの購入により、「TV視聴のスタイルが変化した」と回答している人は46%を占めました。性・年代別にみると、男性では30代、女性では40代で最も高くなっています。

視聴スタイルの変化については、「とりあえず録画しておく番組が増えた」と回答している人は63%を占めています。さらに、自由回答形式で視聴スタイルの変化の内容を尋ねたところ、大容量HDDにより長時間録画できる気軽さと、EPG(電子番組表)機能などを活用して”とりあえず”多くの番組を録画できることから、『録画してためた録画を選別して視聴する』『今までみなかった番組をみるようになった』『週末にまとめてみる』などのTV視聴スタイルの変化が挙げられました。

#### 【3】 とりあえず録画する番組：1位「ドラマ」36%、2位「映画」34%、3位「バラエティ番組」22%

HDDレコーダーで“とりあえず録画”することが増えた番組ジャンルは「ドラマ」が最も高く36%、次いで「映画」34%、「バラエティ番組」22%という結果でした。また、録画して長期保存したい番組は、「映画」が51%で最も高く、次いで「ドラマ」21%、「ドキュメンタリー」13%でした。

一方、録画ではなくリアルタイムで視聴したい番組は「ニュース・報道番組」が他のジャンルを大きく引き離して83%と最も高く、次いで「スポーツ」37%、「芸能・ワイドショー」23%でした。

「HDDレコーダー視聴スタイル調査」

【調査結果詳細】

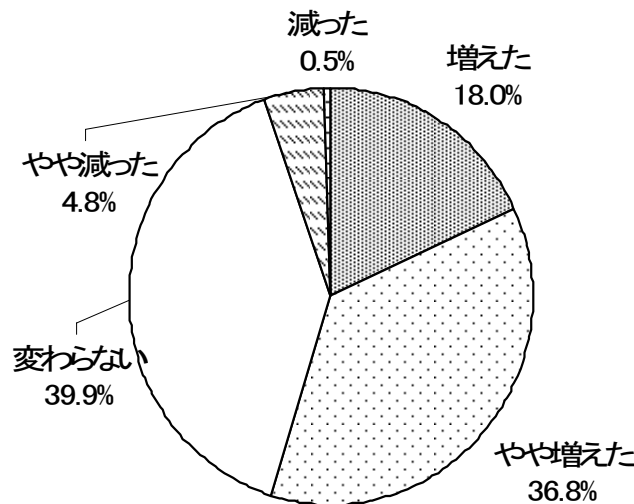
■調査概要

調査方法:	インターネットリサーチ			
調査地域:	全国			
調査対象:	20歳以上59歳以下のHDDレコーダーを所有するマクロミルモニタ会員			
有効回答数:	計416サンプル(下記の通り均等割付、回収)			
	男性 20代	52サンプル	女性 20代	52サンプル
	男性 30代	52サンプル	女性 30代	52サンプル
	男性 40代	52サンプル	女性 40代	52サンプル
	男性 50代	52サンプル	女性 50代	52サンプル
調査日時:	2006年7月19日(水)～7月20日(木)			
調査機関:	株式会社マクロミル			

■HDDレコーダーの購入によって、テレビ視聴時間(録画視聴も含む)が増えた人は55%

HDDレコーダーの購入後、テレビ視聴時間(録画視聴も含む)が「増えた」と回答した人は18%、「やや増えた」は37%となっており、「視聴時間が増えた」と回答する人は合計で55%となりました。一方、「変わらない」と回答した人も40%を占めました。

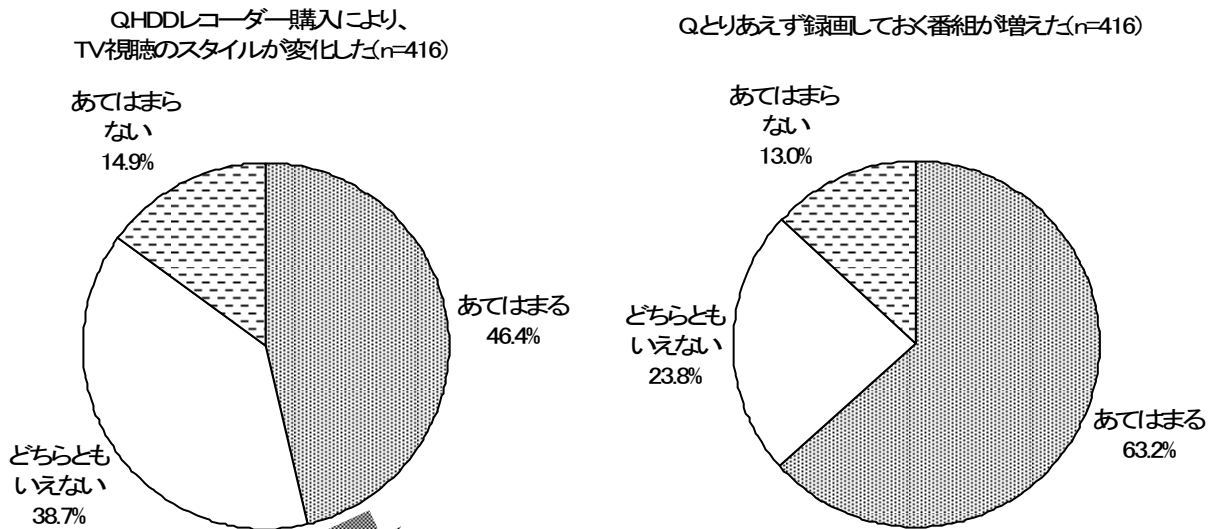
Qあなたは、HDDレコーダー購入後、購入以前に比べてテレビ視聴時間(録画視聴も含む)は増えましたか、減りましたか。(n=416)



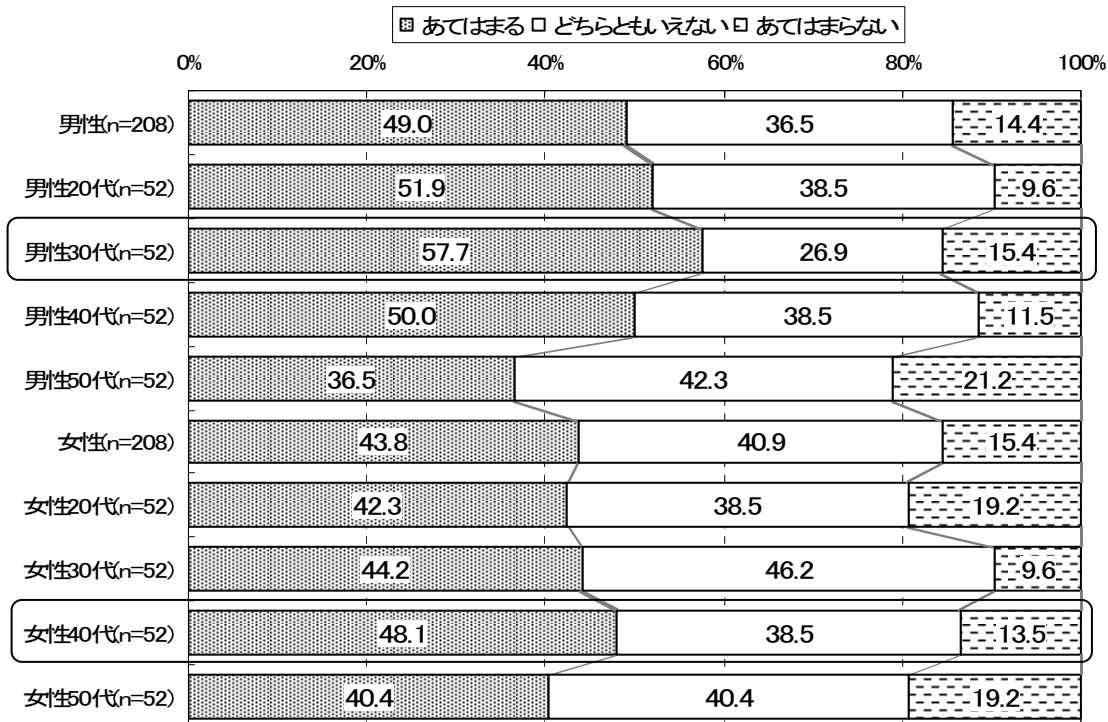
■ HDDレコーダーの購入により、「TV視聴のスタイルが変化した」46%  
「とりあえず録画しておく番組が増えた」63%

HDDレコーダーの購入により、「TV視聴のスタイルが変化した」と回答している人は46%を占めています。性・年代別にみると、男性では30代、女性では40代で「TV視聴のスタイルが変化した」と回答している人が最も高くなっています。

また、「とりあえず録画しておく番組が増えた」と回答している人は63%を占めました。手軽に大容量録画できることにより「ドラマ」「映画」「バラエティ番組」が”とりあえず録画”する対象となっているようです。(→p5)



HDDレコーダー購入により、TV視聴のスタイルが変化した【性・年代別】



■とりあえず録画して、「選別してまとめてみる」  
「今までみていなかった番組までみるようになった」

HDDレコーダーの購入により、「TV視聴のスタイルが変化した」と回答した人に、どのようにTV視聴スタイルが変化したか自由回答形式で尋ねたところ、「とりあえず録画する」という意見が多く散見されました。大容量HDDにより長時間録画できる気軽さと、EPG(電子番組表)機能などの活用により、“とりあえず”多くの番組を録画して、『録画してためた録画を選別して視聴する』『今までみなかった番組をみるようになった』『週末にまとめてみる』といったTV視聴スタイルの変化があるようです。

(自由回答 抜粋)

HDDレコーダー購入により、どのようにTV視聴スタイルが変化しましたか。	性別	年齢	都道府県	職業
とりあえず気づける番組をテレビガイドでまとめて2週間分調べて、全部予約して休日や仕事が終わった後に見たいものから見ていくという使い方がほとんどで、今まで全く見なかった番組からも今現在はお気に入りの番組というものが増えた。	男性	26	東京都	会社員(その他)
今まで見なかった番組も見ようになった	男性	28	東京都	会社員(事務系)
忙しい時、とりあえず録画しておいて、見るか見ないかは後から考える。音楽番組は録画しておいて、好きなアーティストの部分だけ見ることが多い。	男性	28	愛媛県	公務員
とりあえず録画してみるが増えた	男性	29	群馬県	パート・アルバイト
ちょっと気づいたものをどんどん録画するようになった	男性	31	北海道	会社員(その他)
休日に録画しておいた番組をたくさんみること。とりあえず録画しておいて、その時間以外の作業ができてこと。	男性	31	埼玉県	会社員(技術系)
休日は録画した番組を見るが多くなった。	男性	33	大阪府	会社員(その他)
朝の経済番組など、起きてからみるようになった(今までは、元寝長って早く起きていたが、寝坊することも多かった)	男性	34	兵庫県	会社員(事務系)
裏番組で、あまり興味をひかぬ番組でもとりあえず録画する事が多くなった。	男性	35	石川県	公務員
週末に貯めたものを見るようになった。	男性	35	神奈川県	会社員(技術系)
ドラマを数回分、まとめてみるようになった。	男性	41	神奈川県	経営者・役員
とりあえず録画しても、見ない番組が増えた。	男性	41	神奈川県	会社員(技術系)
いろいろな面で、時間短縮できた。	男性	45	秋田県	会社員(その他)
早見しながら流してみることが多くなった。 時間が開けば直ぐ切り替えて、録画したものを見るようになった。お風呂や電話中のちょっとだけ録画が増えた。	女性	25	千葉県	会社員(その他)
以前は録画してまで見なかった番組を録画したり、EPGによって番組表が見れるため今まで知らなかった番組を知り録画してみるようになった。	女性	28	静岡県	その他
映画を見る機会が増えた。	女性	29	神奈川県	その他
興味があるもの全てが録画時間に制限なく撮れるので、色々なジャンルの番組が見れるようになった。	女性	30	神奈川県	会社員(事務系)
とりあえず、ほとんどの新ドラマの初回を録画し、おもしろいものをピックアップする。	女性	30	東京都	専業主婦
とりあえず録画して見てみることで、今まで見なかったジャンルの番組を見るようになったり、追っかけ再生などでCMをどまして時間の短縮もできるため、結果TVの前になる時間が増えた。	女性	37	東京都	パート・アルバイト
以前は録画もあまりしなかったが、手軽に録画出来るようになったので、トータルで視聴時間が増えた。	女性	41	東京都	専業主婦
画期的に便利になった！ニュース以外がリアルタイムで見ることがほとんどなくなった。CMは飛ばしてみることで、ドラマなどは録画しておいて時間のあるとき何本かずつまとめて観ている。残したいものだけ厳選してDVDにする。	女性	50	東京都	パート・アルバイト
今までは採筆用ペンが本や手書きに頼っていたが今はHDDに録画しておきたいものはDVDにまとめている。	女性	50	埼玉県	パート・アルバイト
とにかく何でも録画する。映画は特に。	女性	52	千葉県	専業主婦

■ **とりあえず録画することが増えた番組**  
**1位「ドラマ」36%、2位「映画」34%、3位「バラエティ番組」22%**

HDDレコーダーで、とりあえず録画することが増えた番組は「ドラマ」が最も高く36%、次いで「映画」34%、「バラエティ番組」22%となりました。

全体 n=416			男性 n=208			女性 n=208		
順位	とりあえず録画することが増えた番組	(%)	順位	とりあえず録画することが増えた番組	(%)	順位	とりあえず録画することが増えた番組	(%)
1	ドラマ	35.6	1	ドラマ	32.7	1	映画	39.4
2	映画	34.4	2	映画	29.3	2	ドラマ	38.5
3	バラエティ番組	22.1	3	バラエティ番組	20.7	3	バラエティ番組	23.6
4	アニメ	17.8	4	アニメ	20.2	4	情報番組	20.7
5	情報番組	16.3	5	スポーツ	14.4	5	アニメ	15.4
6	音楽番組	12.3	6	音楽番組	12.5	6	ドキュメンタリー	14.9
7	ドキュメンタリー	12.0	7	情報番組	12.0	7	音楽番組	12.0
8	スポーツ	11.3	8	ドキュメンタリー	9.1	8	スポーツ	8.2
9	教育番組	6.5	9	経済・ビジネス番組	6.3	8	教育番組	8.2
10	経済・ビジネス番組	4.6	10	教育番組	4.8	10	クイズ	4.3

■ **録画して長期保存したい番組: 1位「映画」51%、2位「ドラマ」21%、3位「ドキュメンタリー」13%**

録画して長期保存したい番組は、「映画」51%で最も高く、次いで「ドラマ」21%、「ドキュメンタリー」13%となっています。男女間に大きな差はみられませんでした。

全体 n=416			男性 n=208			女性 n=208		
順位	録画して長期保存したい番組	(%)	順位	録画して長期保存したい番組	(%)	順位	録画して長期保存したい番組	(%)
1	映画	50.5	1	映画	48.6	1	映画	52.4
2	ドラマ	21.2	2	ドラマ	18.8	2	ドラマ	23.6
3	ドキュメンタリー	13.0	3	アニメ	14.4	3	音楽番組	17.3
4	音楽番組	12.7	3	ドキュメンタリー	14.4	4	ドキュメンタリー	11.5
5	アニメ	12.3	5	スポーツ	10.6	5	アニメ	10.1
6	スポーツ	7.5	6	音楽番組	8.2	6	情報番組	6.3
7	情報番組	5.3	7	バラエティ番組	6.3	7	教育番組	5.3
8	教育番組	4.8	8	情報番組	4.3	8	スポーツ	4.3
9	バラエティ番組	4.1	8	教育番組	4.3	9	バラエティ番組	1.9
10	経済・ビジネス番組	1.4	10	経済・ビジネス番組	1.9	10	芸能・ワイドショー	1.4

■ **リアルタイムでみたい番組**  
**1位「ニュース・報道番組」83%、2位「スポーツ」37%、3位「芸能・ワイドショー」23%**

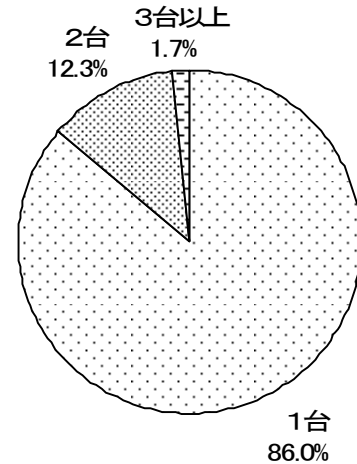
一方、録画ではなく、リアルタイムでみたい番組は「ニュース・報道番組」が他のジャンルを大きく引き離して、83%と最も高い結果でした。次いで「スポーツ」37%、「芸能・ワイドショー」23%となっています。男女別にみると、男女とも「ニュース・報道番組」が最も高くなっています。男性では続いて「スポーツ」44%、「バラエティ番組」17%に対し、女性では「芸能・ワイドショー」33%、「スポーツ」29%となっています。男性はスポーツ、女性は芸能に対する興味関心が高いようです。

全体 n=416			男性 n=208			女性 n=208		
順位	リアルタイムで見たい番組	(%)	順位	リアルタイムで見たい番組	(%)	順位	リアルタイムで見たい番組	(%)
1	ニュース・報道番組	82.9	1	ニュース・報道番組	79.3	1	ニュース・報道番組	86.5
2	スポーツ	36.5	2	スポーツ	43.8	2	芸能・ワイドショー	33.2
3	芸能・ワイドショー	23.3	3	バラエティ番組	16.8	3	スポーツ	29.3
4	バラエティ番組	18.8	4	経済・ビジネス番組	16.3	4	バラエティ番組	20.7
5	情報番組	14.9	5	芸能・ワイドショー	13.5	5	情報番組	18.3
6	経済・ビジネス番組	13.9	6	情報番組	11.5	6	音楽番組	12.5
7	音楽番組	10.8	7	音楽番組	9.1	7	ドラマ	12.5
8	クイズ	10.3	7	クイズ	9.1	8	クイズ	11.5
9	ドラマ	9.9	9	ドラマ	7.2	8	経済・ビジネス番組	11.5
10	ドキュメンタリー	7.7	10	ドキュメンタリー	6.7	10	ドキュメンタリー	8.7

## ■HDDレコーダーの複数台所有者は14%

HDDレコーダー（テレビパソコンやワンセグ携帯電話、ゲーム機は除く）の所有台数は、「1台」が86%と大多数を占めるものの、「2台」12%、「3台」2%と複数台所有者も14%を占めています。

Qあなたは、HDD(ハードディスク)レコーダーを何台所有していますか。(n = 416)

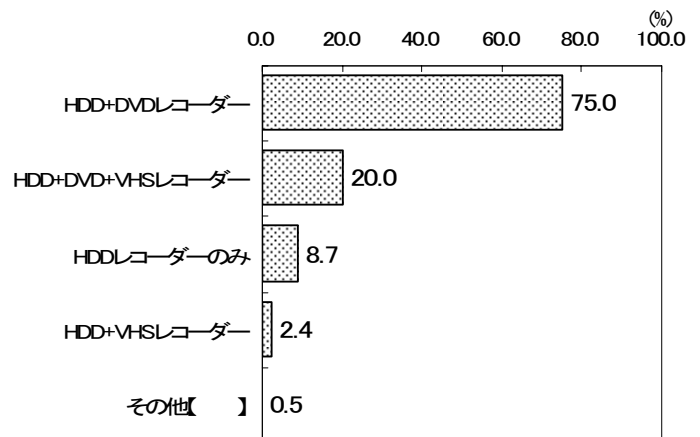


## ■ HDDレコーダーのタイプは「HDD+DVDレコーダー」が75%

所有しているHDDレコーダーのタイプは「HDD+DVDレコーダー」が75%を占め、次いで「HDD+DVD+VHSレコーダー」が20%となっています。

Qあなたのご自宅に所有しているHDDレコーダーはどのようなタイプですか。下記の中であてはまるものをお知らせください。

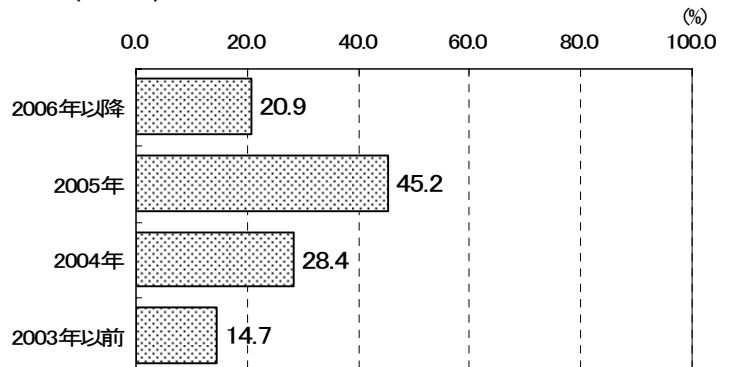
※複数台お持ちの場合は、複数台合わせてお答えください。(n = 416)



## ■ HDDレコーダーの購入時期は「2005年」が45%

HDDレコーダーの購入時期は、「2005年」が45%で最も高く。次いで「2004年」が28%となっています。

Qあなたのご自宅にあるHDDレコーダーは、いつ購入されたものですか。※現在複数台お持ちの場合は、複数分、該当する時期をお答えください。(n = 416)



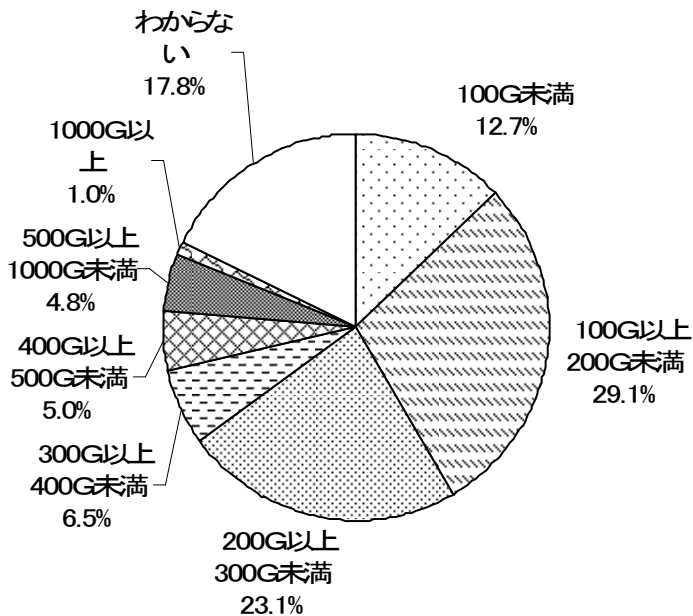
■HDDの容量は「100G以上 200G未満」29%、「200G以上 300G未満」23%

HDDの容量は、「100G以上 200G未満」が29%、「200G以上 300G未満」が23%を占め、100G以上 300G未満で52%と約半数を占めました。また、「100G未満」も13%となっています。

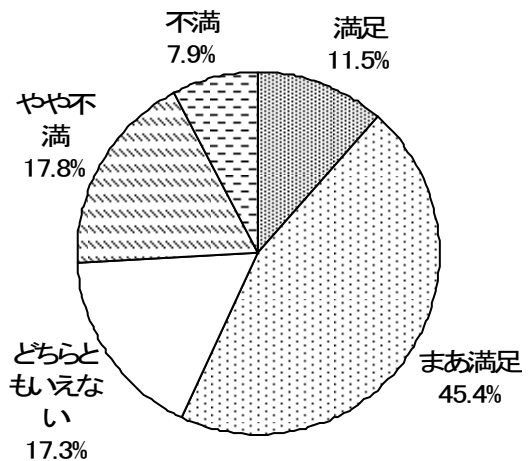
■HDDの容量に対する満足度は57%（満足12%+まあ満足45%）

HDDの容量に対する満足度は「満足」12%、「まあ満足」45%と合わせて57%となっています。容量別に満足度をみると、「100G以上 200G未満」では満足度が49%に対し、「200G以上 300G未満」では71%と一気に満足度が上昇しています。HDDの容量に満足するためには、200G以上の容量が必要と推測されます。

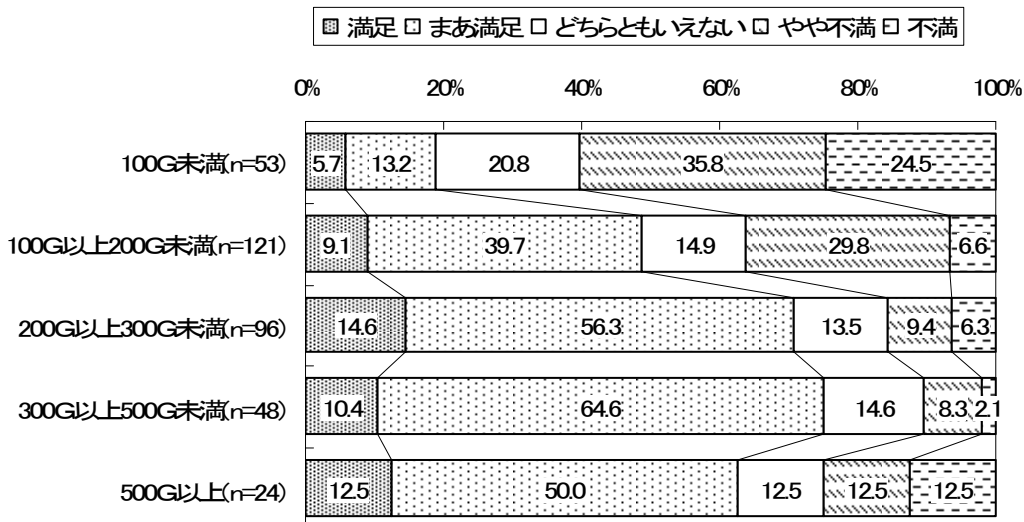
Qあなたの自宅で所有しているHDDレコーダーのHDDの容量はどのくらいですか。  
※複数台お持ちの場合は、複数台合わせた合計の容量でお答えください。(n = 416)



Qあなたは、現在ご自宅で所有されているHDDの容量にご満足されていますか。  
(n = 416)



HDD容量の満足度【HDD容量別】



■ HDDレコーダーの購入決定要因

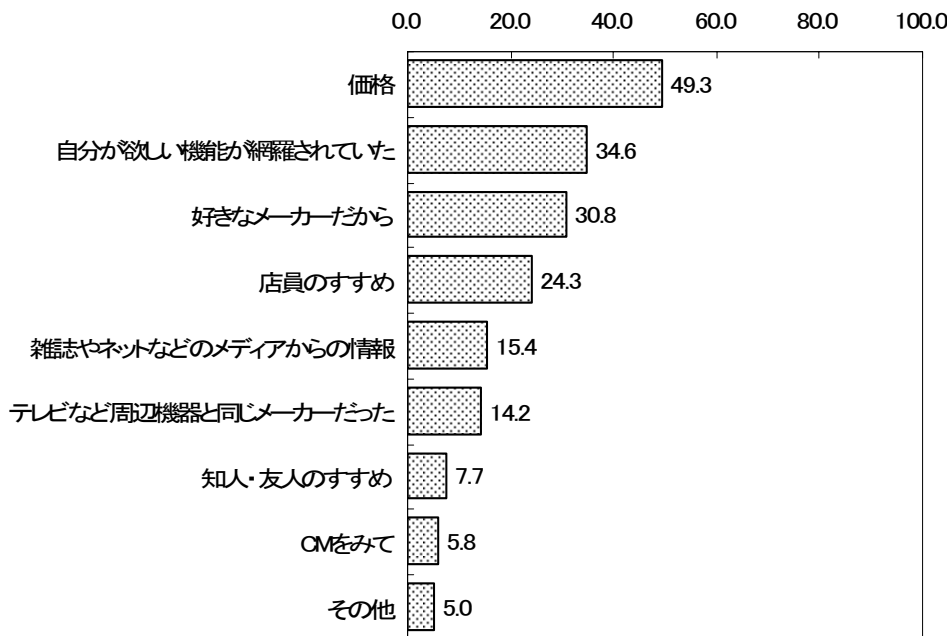
「価格」49%、「自分が欲しい機能が網羅されていた」35%、「好きなメーカーだから」31%

HDDレコーダーの購入決定要因として最も高いのは「価格」で49%、次いで「自分が欲しい機能が網羅されていた」35%、「好きなメーカーだから」31%となっています。

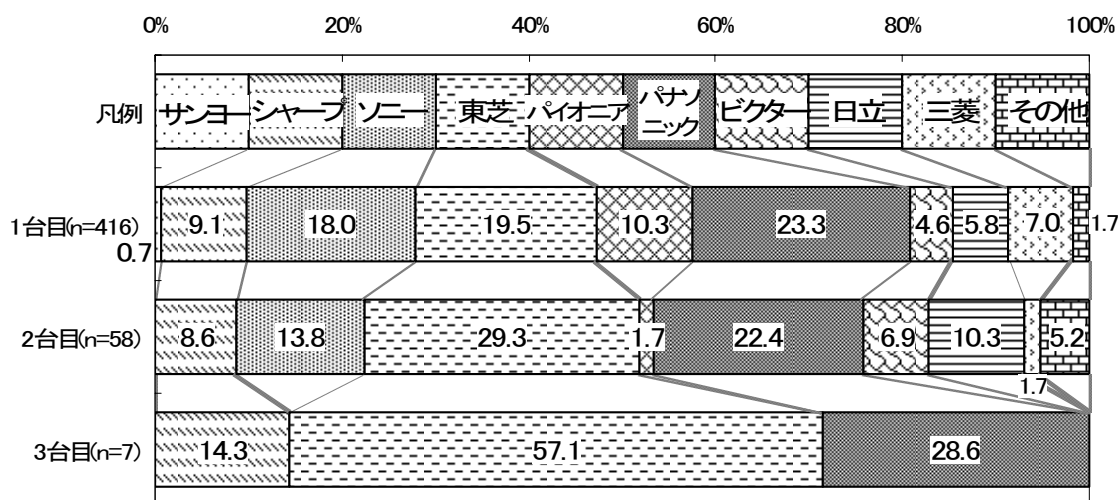
■ HDDレコーダーのメーカーは1台目「パナソニック」23%、2台目「東芝」29%

HDDレコーダーの1台目のメーカーとしては、「パナソニック」が最も高く23%、次いで「東芝」20%、「ソニー」18%となっています。また2台目としては、「東芝」が最も高く29%、次いで「パナソニック」22%、「ソニー」14%となっています。

QHDDレコーダーの購入決定要因であてはまるものをお知らせください。  
(しくつても)(n=416) (%)



Qお宅でお持ちのHDDレコーダーはどちらのメーカーのものですか。  
※複数台所有している場合は、『1台目=初めてご自宅で購入したもの』としてお答えください。



※3台目は回答数が少ないため、参考値



**【 株式会社マクロミル 会社概要 】**

株式会社マクロミルは、独自開発した自動インターネットリサーチシステム【AIRs】(Automatic Internet Research System :エアーズ) を活用し、さまざまな企業の商品やサービス等に対する消費者の声をインターネットで瞬時に集めるネットリサーチのリーディングカンパニーです。国内 43 万人を超える消費者モニタ会員を対象に低価格・迅速なネットリサーチを提供する「QuickMill」を主力サービスに、携帯電話を活用したモバイルリサーチ「MobileMill」、世界各国の消費者を対象にした海外市場調査「GlobalMill」など様々なマーケティングリサーチサービスを展開しています。

社名 ■株式会社マクロミル  
本社 ■東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075  
URL ■www.macromill.com  
設立 ■2000年1月31日  
資本金 ■8億9,210万円 ※2005年12月末現在  
上場取引所 ■東証一部 (証券コード:3730)  
代表者 ■代表取締役社長 COO 福羽 泰紀  
従業員数 ■148名 (うち、契約社員6名) ※2006年6月末現在  
事業内容 ■インターネットを活用した市場調査(ネットリサーチ)

**—— 本件に関するお問い合わせ先 ——**

株式会社マクロミル 広報担当：西沢・杉山  
東京都港区港南 2-16-1 品川イーストワンタワー11F 〒108-0075  
TEL:03-6716-0707 FAX:03-6716-0701 E-mail:press@macromill.com

**《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》**

本リリースの引用・転載の際は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。  
〈例〉「インターネット調査会社のマクロミルが実施した調査結果によると…」